



今年も、愛媛県社会福祉協議会主催のワークキャンプに、たくさん生徒たちが参加しました。ボランティア活動の普及、浸透を図ることを目的に、東予・中予・南予のそれぞれの福祉施設を訪れ、短期間ではあるけれど、貴重な体験をしました。そこで、わがホームでの貴重な体験をふりかえっての感想文、写真を紹介したいと思います。

三恵ホームの皆さんと出会って

長浜中学校三年 上満 尚美

私が三恵ホームに来た時、皆さんは笑顔で迎えてくれました。最初は緊張していた私達でしたが入園者の方に笑顔で「こんにちは」と言われた時から、緊張が解れてきました。暑さに負けず明るく咲いているひまわりみたいです。そして、二日目の海水浴はとても楽しくて、あっという間に一日が過ぎてしまいました。

三日間という短い間でしたが、三恵ホームの皆さんとの出会いは、私達にとってとても思い出深いものになりました。ワークキャンプに参加して本当に良かったです。

長浜中学校三年 大塚 さおり

私は、始めてこのような施設を訪れました。やはり看護婦になりたい私にとって、

このような体験学習はとても勉強になりました。私は、何もかもが初めてでとても不安に思っていました。自己紹介が終わると、今までの緊張が嘘のようにほぐれました。二日目は、みんなと海水浴に行き、パーベキューをしてとても楽しかったです。

二泊三日という本当に短い間でしたが、三恵ホームの皆さんと出会って貴重な体験をしました。これからの自分に生かしていきたいです。



三恵ホームでの実習を終えて

聖カタリナ女子大学

金井 節代

今回の実習を通し、教科書や、大学の講義では得られない貴重な体験をさせていただきました。実習以前は、障害者施設というと、何となく暗いイメージを抱いていました。しかし三恵ホームでは、プライバシーは守られているし、自分の生活に対し自己決定もされていた。また、社会見学、憩い喫茶等、常に色々な行事が生活の中に盛り込まれ、メリハリのある生活をされている。施設職員の方と入園者の方との間に上下関係はなく、お互いが言うべきことは言い、きちんと話し合いの場がもたれ、私の施設に対するイメージが大きく変わったように思う。実習中、施設職員の方が常にプロ意識をもって生き生きと働いておられる姿を見る度に、私も必ず将来はこういった施設で働こうと思いました。最後になりましたが、施設職員の皆様、入園者の皆様本当にいろいろと有難うございました。後期実習も頑張りますのでよろしくお願致します。

